

本校は千葉市の西方に位置し、周辺には泉自然公園や農政センターなどがあり、豊かな自然に恵まれた環境の中にある学校です。学区は八街市と隣接し、中央を国道 126 号線が貫き、東西 12 km 南北 6 km の細長い台地と、それに入り込む谷津田が点在した地形を呈しています。その広さは美浜区 (21.16 km²) にほぼ等しい面積です。

本校の歴史は古く、また、たくさんの学校とつながって今日の「千葉市立白井小学校」となりました。簡単な略歴は以下のようになります。

明治 6 年	5 月に中野小学校、11 月に川井小学校が開校する。
明治 10 年	多部田小学校が開校する。
明治 13 年	和泉小学校と野呂小学校が開校する。
明治 14 年	中野小学校を舒明小学校と改称する。
明治 16 年	川井小学校と多部田小学校が合併し、高根小学校となる。
明治 42 年	周辺の学校が合併して白井尋常高等小学校となる。
昭和 16 年	『国民学校令』により白井国民学校となる。
昭和 22 年	白井村立白井小学校と改称する。
昭和 30 年	白井村、更科村の両村が合併し泉町となり、泉町立南部小学校となる。
昭和 38 年	泉町が千葉市に合併し、千葉市立白井小学校となる。
昭和 54 年	創立 100 年祭を挙げる。
平成 24 年	JRC とユネスコスクールに加盟する。
令和 5 年	創立 150 周年行事を行う。

現在は、本校も児童数の減少が続いています。今年度は全学年単学級で全校児童 120 名余の在籍となりました。

校庭には昭和 61 年に造られた大賀ハスの池があり、毎年 6 月から 7 月にかけて立派な花を咲かせます。昭和 63 年からその種子を卒業時に学び舎を去る 6 年生にお守りとして贈っています。

「豊かな心と確かな学力をもち、たくましく共に生きる白井っ子の育成 ～未来を拓く子～」を学校教育目標に掲げ、地域の豊かな自然や伝統、白井小学校を支援してくださる皆様のお力をお借りし、保護者や地域の方々のご理解ご協力を得ながら、教育活動に取り組んでいます。